

広島複素解析セミナーのご案内

次の日程でセミナーを行います。皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 2006年11月29日(水) 16:30~18:00

場所： 広島大学理学部 B707 教室

講演者： 川平 友規 氏 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科)

講演題目： 同時線形化と複素力学系への応用

Abstract : 近年上田氏(京大)は Abel 方程式と Schroeder 方程式を解析的に結びつける同時線形化定理を証明した。この講演では、まず上田氏による証明の概略と講演者による別証明(定理のマイルドな拡張を含む)を解説し、さらにその応用として、双曲的 2 次多項式による 1 次元複素力学系の退化と分岐を連続的に記述する方法を述べる。ふつう双曲的 2 次多項式の退化は擬等角変形の極限として扱われるが、この方法では擬等角写像を一切用いないことが特徴である。

広島大学理学部への交通案内: JR(在来線)利用の場合は西条駅下車, 広島大学行きバスで 15 分。新幹線利用の場合は東広島駅下車でタクシー利用または広島駅で在来線に乗り換え西条駅(広島から 35 分)下車, 広島大学行きバスで 15 分です。

最新の情報は次のホームページをご覧ください。

<http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/ca/Hiroshima/seminar.html>

連絡先:

柴 雅和 広島大学大学院工学研究科 (shiba@amath.hiroshima-u.ac.jp)

下村 哲 広島大学大学院教育学研究科 (tshimo@hiroshima-u.ac.jp)

須川 敏幸 広島大学大学院理学研究科 (sugawa@math.sci.hiroshima-u.ac.jp)

水田 義弘 広島大学総合科学部数理情報科学講座 (mizuta@mis.hiroshima-u.ac.jp)

吉野 正史 広島大学大学院理学研究科 (yoshino@math.sci.hiroshima-u.ac.jp)